



八松小だより

学校教育目標

「心豊かな人間性を養い、自ら学び
自ら行動する子どもを育てる」
合言葉「私ってすごい！みんなすごい
やったぞ！できたぞ！の聲がいっぱい！」



2023 年（令和 5 年）11 月号

地道に積み重ねた力は、やがて光り輝く

校長 瀧谷 典子

三夕の歌



見渡せば 花も紅葉もなかりけり 浦の苫屋（とまや）の秋の夕暮れ	藤原定家
さびしさは、その色としもなかりけり 槇（まき）立つ山の秋の夕暮れ	寂蓮法師
心なき身にもあわれは知られけり 嶋（しぎ）立つ沢の秋の夕暮れ	西行法師

1201 年に後鳥羽院の勅命で編纂された新古今和歌集の「三夕（さんせき）の歌」は、古くから親しまれています。

『見渡せば花も紅葉も～（定家）』は、「あたりを見渡すと、桜の花はもとより、紅葉の彩りすら目に触れないのだよ。漁師の仮小屋の散らばる浦の秋の夕暮れは」という意味です。

『さびしさはその色～（寂蓮法師）』は、「秋の寂しさは、特にこれと言って目に見えてははっきりとしたものから伝わってくるものではない。華やかな紅葉もない。杉やひのきが茂る山の秋の夕暮れの寂しさが身に染みるよ」という意味です。

『心なき身にも～（西行法師）』は、「煩惱を捨てて無私となる私のような者にもあわれな趣は身にしみて感じられるものである。シギが飛び立っていく秋の夕暮れの景色は、あわれ深いものだ」という意味です。

三夕の歌は、華やかなものではない、つつましい姿や素朴なものに風情を見出して詠ったものです。映像を見ているかのように頭の中に景色が浮かび、秋の寂しさやわびしさを感じます。皆様は、どの歌が好きですか。

さて、10 月 21 日（土）に行った運動会。練習や準備をしっかりと臨み、子供たちが一生懸命に取り組む姿が眩しく感じられました。5、6 年生が、係の仕事で自分の役割を果たしている姿も本当に、頼もしかったです。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

10 月 24 日（火）の 5 時間目、5、6 年生の運動会の各係活動の反省を見に行きました。今回の活動でどのようなことが学べたのか、よりよく改善するためにはどうするのかということを一人ひとりが考え、発表していました。応援団の係を見に行った時、赤白それぞれの団長が、応援団のメンバーに話をする場面に立ちあいました。赤白の団長は、「2000 人くらいの人の前で、堂々と応援ができた。こんなにたくさんの人を目の前にする機会はあまりないと思う。この経験は、自信につながった。」「たくさんの保護者の前で失敗してしまったけど、落ち着いてミスを連続させなかったところがよかった。」とそれぞれに振り返って話し、それを聞いた応援団の皆が、心から拍手を送りました。応援団は、毎日、休み時間も練習を重ねました。長い時間をかけて毎日少しずつ努力を重ねたからこそ、力が蓄えられて、前進する力になり、光り輝くことができたと思います。ミスをしたらがっかりと落ち込むけれど、しっかり修正して、失敗に学ぶことが財産になります。うまくいった時も、本当にこれでよいのかな。と反省することを怠らないことも重要です。努力は前進と反省の繰り返しです。これからも精一杯努力し、失敗を恐れず、元気に前に進んでほしいと思いました。

11月の目標

2学期の生活目標

みんなでなかよく助け合いましょう

11月の目標

生活目標

こまめに水分をとろう

保健目標

うがい・手洗いをしよう

給食指導の目標

好き嫌いなく食べられるようにしよう



八松小の寒い時期の体育着について

子供たちが寒い時期でも運動に親しみやすいように、波線の部分を今年度変更しました。



○寒い日は、必要に応じて体育用の長ズボン等をはいて運動してもかまいません。

○寒い時は、体操着の上に体育用のトレーナーを着ましょう。事故防止のため。フードやジッパー等のないものを着用してください。

○タイツやレギンスは脱ぎ、靴下をはきましょう。



読書の秋・読書週間の歴史

2023年第77回読書週間
10月27日から11月9日

標語「私のペースでしおりは進む」



読書の秋です。今年も10月27日から11月9日まで『読書週間』が開催されます。今年の標語は、742の応募作品の中から「私のペースでしおりは進む」が選ばれました。

『読書週間』の歴史は、終戦まもない1947年（昭和22）年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日と定められ、今年で77回目になります。

八松小学校図書館でも図書委員会が、読書に親しめるように企画を準備しています。しおりが進む日も進まない日もありますが、一気に読み終わるくらい面白い本や良書に出会えるとよいですね。本に親しんで得られる感動は、人を大きく成長させます。

親子で読書に親しんで、読んだ本の感想を伝え合うなども楽しいです。



11月の行事予定



- 1日（水）テストメール配信
委員会活動
- 3日（金）文化の日
- 4日（土）校庭開放（午前）
- 6日（月）1年遠足 新江の島水族館
- 7日（火）あすにのびる子ども展～12日まで
PTA 運営委員会
- 8日（水）音楽朝会 クラブ活動
- 10日（金）藤沢市立小・特別支援学校音楽会
2年3組参加 6時間授業
4年遠足 宮ヶ瀬ダム方面
- 13日（月）学校評議員会
残食調査週間～17日まで
- 15日（水）クラブ活動
- 16日（木）学校保健大会オンデマンド視聴開始
2年おはなし会「とんぼだま」
- 17日（金）2年3組4時間授業
- 18日（土）校庭開放（午前）
- 21日（火）朝会 防犯訓練
- 23日（木）勤労感謝の日
- 28日（火）市内教員の研修会のため4時間授業
- 29日（水）3年遠足 小田原子どもの森公園
- 30日（木）11月給食費引き落とし



【12月の主な予定】

- 4日（月）6年4時間授業（成績事務のため）
PTA 講演会
- 5日（火）6年個人面談4時間授業
- 6日（水）委員会活動
- 7日（木）1年から5年成績事務，6年個人面談のため全学年4時間授業
- 8日（金）全学年個人面談4時間授業
- 11日（月）全学年個人面談4時間授業
- 12日（火）全学年個人面談4時間授業
- 13日（水）1年～5年個人面談，6年成績事務のため全学年4時間授業
- 14日（木）1年～5年個人面談，6年修学旅行前日のため全学年4時間授業
- 15日（金）6年修学旅行～16日（土）まで
1年～5年4時間授業（成績事務のため）
- 18日（月）6年振替休業
- 20日（水）給食終了 全学年5時間授業
- 21日（木）全学年3時間授業
- 22日（金）終業式 3時間授業
- 25日（月）～1月6日（土）まで冬季休業日

1月9日（火）3学期開始



3年生社会科見学市内めぐり 9月26日

3年生は、社会科で藤沢市の学習をしています。北部御所見地区の加藤園芸さんでは、野菜や園芸栽培等を見学し、話を聞きました。秋葉台文化体育館で昼食をとり、バスの車窓から桐原工業団地の様子を見ました。大庭城址公園にも立ち寄りしました。藤沢市の特徴的な様子を知ることができました。



砂場の木枠を修理していただきました

砂場の枠の木が一部、朽ちてきていたため、近隣の学校の用務員さんにも手伝っていただき、地面にコンクリートの基礎を打ち、木枠を固定しました。安心して使えるようになりました。本当に、ありがとうございました。



石拾い集会～環境委員会～

環境委員会が企画運営をし、9月29日（金）朝、運動会に向けて、全校児童で石拾いや校庭周りの草取りをしました。10分程度活動すると、とてもきれいになりました。



PTA 園芸ボランティア活動 10月12日

運動会で参観者が気持ちよく過ごせるように、校地内や学校周りの草取りをして、きれいにさせていただきました。今回もたくさんの方にご協力いただきました。本当に、ありがとうございました。



第62回運動会 10月21日（土）スローガン「楽しく！ 笑顔で!! 全力で!!!」

一人ひとりの子供が、日頃の取り組みの成果を発揮して、競技や演技、係の仕事をしました。団体種目では、5、6年生のキャプテンが、下の学年の子供たちを見て、優しく声をかけてリードしました。全学年で行う運動会を通して、仲間を応援したり、一緒に喜んだり、悔しがったりして、学年を越えて共有体験ができ、繋がりが生まれました。とても貴重な経験になりました。PTAより一人ひとりの児童に参加賞として文房具をいただきました。本当に、ありがとうございました。



オンデマンド 配信

藤沢市学校保健会第66回学校保健大会のご案内

【主催】 藤沢市学校保健会 藤沢市教育委員会

1. 研究発表

「健康で安全な学校生活を守るための取り組みについて」

～ICTを活用した保健室経営～

中学校養護部会

2. 講演

「子どもの自尊感情を育てるために」～共有体験の大切さ～

講師 近藤 卓 氏

日本ウェルネススポーツ大学スポーツプロモーション学部教授

【メディア出演】

『NHKスペシャル 君の声が聴きたい 若者が願う幸せのカタチ』2022年5月

【主な著書】

『PTGと心の健康～傷つきを持った存在として生きるために～』金子書房 2022

『誰も気づけなかった子育て心理学』金子書房、2020

『いじめからいのちを守る』金子書房、2018

『子どもの心のセーフティネット』少年写真新聞社、2016

『乳幼児期から育む自尊感情』エイデル研究所、2015

『自尊感情と共有体験の心理学』金子書房、2010

様々な立場の方にご参会いただけます。

講演の演題のキーワード「自尊感情」や「共有体験」は、子育ての参考になると思います。

是非、この機会にご視聴いただければ幸いです。



* 次の URL (<https://youtu.be/wnODImAdoEc>) または上の二次元コードよりご視聴ください。

【配信期間】2023年(令和5年)11月16日(木)～2024年(令和6年)1月15日(月)

ふじさわし こ まも しょうれい 藤沢市子どもをいじめから守る条例について

藤沢市には、「藤沢市子どもをいじめから守る条例」があります。お子様と一緒に条例にある条文をお読みいただき、自分を大切にすること、他の人を大切にすることについて、一緒に考えてみてください。そして、日頃から、お子様の様子を注意深く見守っていただくとともに、いじめで困ったときは、学校や相談機関に相談してください。



ふじさわし しょうれい
藤 沢 市 い じ め 条 例



けんさく
検 索

二次元コード



藤沢市の相談機関

●藤沢市いじめ相談ホットライン 25-2500

●藤沢市学校教育相談センター 50-3550



辻堂の海を守ろう～映画上映会～ 辻堂市民センター・オンライン

辻堂まちづくり会議、辻堂地区生活環境協議会、高浜地域子ども支援会議、ネットワーク湘南堂夢が共催して、ドキュメンタリー映画「マイクロプラスチック・ストーリー～ほくらが作る2050年」を上映します。この映画を通して、子供たちが、SDG「S」の視点や海洋プラスチック問題に関心を持ち、故郷の辻堂の海を守ろうとする気持ちを育むことを目的としています。

会場は、辻堂市民センター 11月12日(日) 14:00～16:00 定員60名です。オンライン上映は、11月6日(月)～11月12日(日)の期間に視聴できます。応募方法は、いずれも電子申請です。

保護者の皆様、地域の皆様も是非、ご参加・ご視聴ください。【問い合わせ先 辻堂市民センター】